

(株)トータル ハード カーフ サービス 本格稼働しました！

労働力不足は多くの酪農場で慢性的な問題となっています。そこに飼養頭数と仕事量の増加があいまって起こる弊害は、農場内の様々な部分にしわ寄せされてロス の形として現れています。とくに近年の子牛の疾病・死廃率の増加は、このような労働力不足と哺育頭数の増加とに決して無関係ではありません。

農場内の仕事の中でも子牛の哺育は手間暇のかかり、且つ疾病リスクの高いセクションです。この時期に重篤な病気になった子牛は、たとえ死は免れたとしても、乳牛としての将来性に及ぼす影響は決して小さくないでしょう。

逆にこの時期における正しく健康的な子牛の発育は、その後の乳生産や繁殖性などを通じて酪農場の運営に大きな利益をもたらすことが分かっています。現在この分野の研究が世界的にも大きく進んでおり、その技術的進歩を取り入れるための高い専門性が求められています。このように、わたしたちが子牛の哺育のみに特化した預託牧場を運営することは、皆さんが抱えている問題を解決するお手伝いになるのではないかと考えています。



上春別 川端牧場さんを買って受けて

★初乳給与後 ただちに引き受けます！

子牛には出生後、初乳を充分飲ませていただいた後引き受けに伺います。もしも初乳給与の量とタイミング、分娩の状況等に心配がある場合には引受時にその旨を伝えていただければ、その申告に基づいて適切な対応処置をおこないます。



タウンエースを改造した子牛の送迎車

★ 1頭づつ分けられたストールで管理！

子牛は哺乳期間中は一頭一頭独立したカーフストールで飼養され、衛生的で、よく観察の行き届く環境で、成長目標に達するに十分な栄養管理をされます。



つなぎ牛舎を改造した哺乳舎。パンクリーナーを利用して寝糞の管理ができるので便利。

★ 除角とコクシジウム予防薬の投与！

コクシジウム予防薬の投与と除角、副乳頭の切除をサービスとしておこないます。

★ 獣医師による毎日の巡回！

獣医師が最低1日1回巡回し子牛の異常の有無を確認し、異常を認められた場合にはただちに適切な処置をおこないます。

★ミルクは1頭ずつ給与！

1頭ごとに哺育することでミルクの飲み具合の変化と健康状態をいち早く知ることができます。



★預託期間は2パターン！

Aコース:9週令まで。約6~7週令まで哺育しその後離乳、その後2~3週間ほど経過を観察したあと返却します。

Bコース:3~4か月令まで。



離乳ペン。離乳は2~3頭をグループにして同時におこないます。

★63日令(9週令)での成長目標は引き受け時の2倍の体重！

Aコースでは子牛は健康なのはもちろん、体重を引き受け時の約2倍にすることを成長目標とします(但し保証するものではありません)。



入舎時と返却時には体重測定



粗飼料も十分食べさせます

★明るく空気のきれいな哺乳舎

屋根屋根の中央を透明トタンに変更したので牛舎内は非常に明るい。暑い日はカーテンで遮光できる。



牛舎の側面に換気扇がある。横方向での換気ができることでカーフストール内の空気も淀まない。



多くの方々のご協力とご声援のお陰をもちまして、この夏ようやく本格稼働することができました。この場をお借りしてあらためて感謝したいと思います。

子牛たちと同様(株)トータルハードカーフサービスもまだまだ生まれたばかりで、毎日が新鮮な発見や苦勞の連続ですが(汗)、皆様のご期待に応えられる様に日々成長していきたいと思っています。

また、私たちがこの農場をとおして得た経験や情報は、皆様のもとに必ずフィードバックしたいと思っております。どうぞカーフサービスを宜しく願いいたします！

なお、まだ若干の受け入れ余裕がございます！

詳しくは佐竹または富岡まで！